

2019年(令和元年)10月8日 火曜日

第23169号

日刊

(13)

(月ぎめ購読料1,800円うち消費税133円)・一部売り(税込み)80円

<第3種郵便物認可>

茨城国体カヌースプリントのカヤックシングル500㍍で優勝した富塚晴之君(県カヌー協会提供)



少年男子K-1(500㍍)の決勝は9人が出場し、富塚君は1分45秒086を記録して2位に1・041秒差をつけた。

富塚君は5月にニュージーランドであった国際大会に18歳以下の日本代表として出場し、男女混合4人乗り200㍍で優勝するなど団体や個人の計7種目で表彰台に立った。8月の全国高校総体では

第74回国民体育大会「いきいき茨城ゆめ国体」(茨城国体)のカヌー競技は5日、茨城県神栖市で500㍍コースの各種目があり、少年男子カヤックシングル(K-1)で田辺工業高校3年の富塚晴之君(17)が優勝した。

K-1の500㍍で惜しくも準優勝、得意の200㍍は台風で中止だった。

紀南勢からばかに、成年男子K-1で県教育センター学びの丘の宮田悠佑選手(28)が5位。少年男子カナディアニアペア(C-2)でともに神島高校3年の船本佑哉・野久保翔万組が6位に入賞した。成年男子カナディアンシングル(C-1)では、神島高校

教諭の阪本直也選手(31)が8位に入った。少年女子K-1で田辺高校2年の尾崎由依さん(16)が9位。成年女子K-1で県教育センター学びの丘の西山史扇選手(28)が9位だった。500㍍は各種目とも4日に予選、5日に準決勝と決勝があった。200㍍は6日に予選と準決勝、7

日に決勝がある。

大戸選手が3位
ワイルドウォーター
カヌー競技では、4日に大子町であった成年男子ワイルドウォーターのカヤックシングル1500㍍でも県教育センター学びの丘の大戸文吾選手(46)が3位に入賞した。

茨城国体 カヌー少年男子500㍍

富塚君(3年)優勝



大戸文吾選手